

2025年11月8日（土）

2F 一橋講堂

9:00~9:10

開会挨拶

会長: 奥山 隆平 信州大学医学部皮膚科

9:10~10:40

シンポジウム

次世代がん治療の最前線

～免疫チェックポイント阻害薬、CAR-T 細胞療法、ウイルス療法の進化～

座長: 奥山 隆平 信州大学医学部皮膚科

S-1 Activation of fatty acid oxidation in T cells reverses resistance to PD-1 blockade therapy

○茶本 健司

京都大学大学院医学研究科 がん免疫PDT研究講座、

京都大学大学院医学研究科附属がん免疫創造研究センター免疫ゲノム医学講座

S-2 日本発 CAR-T 細胞のアカデミア創薬

○中沢 洋三

信州大学医学部小児医学教室

S-3 日本におけるウイルス療法開発の現状と展望

○藤堂 具紀

東京大学医科学研究所

10:45~11:35

プレナリーセミナー

座長: 小賤健一郎 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 遺伝子治療・再生医学分野

中村 貴史 鳥取大学医学部医学科 ゲノム再生医学講座ゲノム医療学分野

PS-1 形質細胞様樹状細胞が介在するがん治療用 HSV-1の遠隔効果発現

○内田 俊平¹⁾、佐藤 克明²⁾、福井竜太郎³⁾、三宅 健介³⁾、藤堂 具紀⁴⁾、門脇 則光¹⁾

1) 香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学、2) 宮崎大学医学部 感染症学講座 免疫学分野、

3) 東京大学医科学研究所 感染遺伝学分野、

4) 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野

PS-2 膠芽腫に対する G47Δの早期治療効果の定量評価と予後層別化の試み

○田中 実、伊藤 博崇、金山 政作、久ヶ澤一葉、藤堂 具紀

東京大学医科学研究所附属病院 脳腫瘍外科

PS-3 IL-12発現型がん治療用ウイルスを用いた悪性黒色腫に対する革新的なウイルス免疫療法開発

○松本 和彦¹⁾、奥山 隆平²⁾、古賀 弘志²⁾、中村 謙太²⁾、芦田 敦子¹⁾、齊藤 奈那²⁾、
田中 実³⁾、藤堂 具紀³⁾

1) 信州大学 医学部附属病院 臨床研究支援センター、2) 信州大学 医学部 皮膚科、

3) 東京大学 医科学研究所 先端がん治療分野

PS-4 細胞融合と免疫賦活化遺伝子のもたらす腫瘍溶解性ワクシニアウイルスの全身性治療効果の解析と免疫療法との相乗効果の検討

○中武 大夢、板谷 華、黒崎 創、中村 貴史

鳥取大学医学部医学科 ゲノム再生医学講座 ゲノム医療学

11:40~12:00

会員報告会

13:55~14:45

招待講演

座長: 奥山 隆平 信州大学医学部皮膚科

創薬技術の進歩によるがん医薬品開発のパラダイムシフトとその対応に向けて

○大津 敦

公益財団法人がん研究会 / 国立がん研究センター東病院

一般演題1

座長: 青木 一教 国立がん研究センター研究所免疫創薬部門

伊藤 博崇 東京大学医科学研究所 先端がん治療分野

O1-1 肝癌幹細胞に対して治療効果を増強する腫瘍溶解性ウイルスの開発

○西川路侑耶¹⁾、田上 聖徳^{1,2)}、Yuqing Wang¹⁾、Ainun Rahmasari Gumay¹⁾、
松田恵理子¹⁾、三井 薫^{1,3,4)}、小賤健一郎^{1,3,4,5)}

- 1) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 遺伝子治療・再生医学、
- 2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器・乳腺甲状腺外科学、
- 3) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 附属・南九州先端医療開発センター、
- 4) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 革新的治療開発研究センター、
- 5) 鹿児島大学病院 探索的医療開発センター

O1-2 Engineered Measles Virus with Optical Control for Oncolytic Treatment of Melanoma and Tongue Cancer Cells

○WANG Yuying¹⁾、Kazutaka Nakamura²⁾、Maino Tahara³⁾、Takashi Okura³⁾、
Yukiko Akahori¹⁾、Yuki Kitai¹⁾、Hiroshi Katoh¹⁾、Shohei Miyamoto⁴⁾、
Kenzaburo Tani⁵⁾、Takaaki Tsunematsu⁶⁾、Masayuki Tsukasaki²⁾、
Hiroshi Takayanagi⁷⁾、Moritoshi Sato⁸⁾、Makoto Takeda¹⁾

- 1) Department of Microbiology, Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine, The University of Tokyo、
- 2) Department of Biochemistry, School of Dentistry, Showa Medical University、
- 3) National Institute of Infectious Diseases, Japan Institute of Health Security、
- 4) Research Center for Medical Sciences, The Jikei University School of Medicine、
- 5) Institute for Quantitative Biosciences, The University of Tokyo、
- 6) Department of Oral Pathology, Tokushima University Graduate School of Biomedical Sciences、
- 7) Department of Immunology, Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine, The University of Tokyo、
- 8) Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo

O1-3 悪性黒色腫に対する IL-12発現型抗がんヘルペスウイルスを用いたウイルス療法の開発

○岩井美和子¹⁾、福原 浩²⁾、田中 実^{1,3)}、藤堂 具紀¹⁾

- 1) 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野、
- 2) 杏林大学 医学部 泌尿器科、3) 東京大学医科学研究所 ウイルス療法開発寄付研究部門

O1-4 がん治療用ヘルペスウイルスの IL-12 武装における融合タンパク発現型の優位性—サブユニット共発現型との比較

○福原 浩²⁾、佐藤ゆずり¹⁾、侯 剣剛¹⁾、岩井美和子¹⁾、藤堂 具紀¹⁾

- 1) 東京大学 医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野、2) 杏林大学 医学部 泌尿器科

15:35~16:15

一般演題2

座長: 門脇 則光 香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学
田口 慧 東京大学医学部 泌尿器科

O2-1 細胞融合能と免疫賦活化能を併せ持つ武装化腫瘍溶解性ワクシニアウイルスのマウス脾臓がん同所移植モデルにおける非臨床評価

○黒崎 創¹⁾、石黒 諒^{1,2)}、中武 大夢¹⁾、中川 萌¹⁾、葛西 秀俊³⁾、高橋 真美⁴⁾、
藤原 義之²⁾、中村 貴史¹⁾

1) 鳥取大学医学部 ゲノム医療学分野、2) 鳥取大学医学部 消化器・小児外科学分野、
3) 国立がん研究センター 研究所 動物実験施設、4) 国立がん研究センター 研究所 薬効試験部門

O2-2 Oncolytic Herpes Virus enhances CAR T cell therapy by remodeling the tumor microenvironment in pancreatic cancer

○Mona Alhussein Aboalela^{1,2,3)}、Shigeru Matsumura¹⁾、Ibrahim Ragab Eissa¹⁾、
Yoshinori Naoe¹⁾、Hideki Kasuya¹⁾

1) Cancer Immune Therapy Research Center, Graduate School of Medicine, Nagoya University, Nagoya, Japan.,
2) Department of Gastroenterological surgery, Graduate School of Medicine, Nagoya University.,
3) Medical Microbiology and Immunology Department, Faculty of Medicine, Zagazig University, Zagazig. Egypt.

O2-3 ウイルス・腫瘍間力学動態解析と腫瘍微小環境制御による脳腫瘍治療戦略の探索

○伊藤 博崇¹⁾、中島 大²⁾、E.A. Chiocca²⁾、藤堂 具紀¹⁾

1) 東京大学医科学研究所 先端がん治療分野、
2) Department of Neurosurgery, Brigham & Women's Hospital (MGB)

O2-4 抗 VEGF 抗体発現型単純ヘルペスウイルス I 型の臨床開発

○伊藤 博崇、岩井美和子、田中 実、藤堂 具紀
東京大学医科学研究所 先端がん治療分野

16:15~16:20

優秀賞授賞式

16:20~16:25

次会長挨拶

次会長: 小賤健一郎 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科遺伝子治療・再生医学分野

16:25~16:30

閉会挨拶

会長: 奥山 隆平 信州大学医学部皮膚科

2025年11月8日（土）

2F 中会議場3・4

12:10~13:00

ランチョンセミナー

座長：奥山 隆平 信州大学医学部皮膚科

LS-1

慢性蕁麻疹の病態における TLR と2型炎症の役割

○秀 道広

広島市立病院機構

共催：サノフィ株式会社

2025年11月8日（土）

2F 一橋講堂ロビー

13:05~13:50

ポスターセッション

P-1 腎細胞がんに対する抗がんヘルペス G47Δと免疫チェックポイント阻害薬併用療法の免疫抑制環境改善と投与タイミングの検討

○佐々木賢一^{1,2,3)}、岩井美和子²⁾、久米 春喜³⁾、福原 浩¹⁾、藤堂 具紀²⁾

1) 杏林大学医学部 泌尿器科、2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター 先端がん治療分野、
3) 東京大学大学院医学系研究科 泌尿器外科学

P-2 アカデミア CPC における AML 細胞特異的抗原由来新規 CAR-T 細胞の閉鎖系自動培養装置を用いた GMP 準拠一貫製造システムの構築

○伊藤小百合¹⁾、池田 峻弥²⁾、岡藤 咲月¹⁾、相良 京¹⁾、田所 美香¹⁾、保仙 直毅^{2,3)}、
岡崎 利彦¹⁾

1) 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 未来医療センター、
2) 大阪大学 免疫学フロンティア研究センター、3) 大阪大学医学系研究科 血液・腫瘍内科学

P-3 複数の免疫刺激型抗がん HSV-1を用いたウイルスカクテル療法の最適化

○岩井美和子、藤堂 具紀

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野

P-4 第三世代がん治療用 HSV-1を用いた口腔・食道重複癌に対する新規治療法の効果の検討

○内橋 俊大¹⁾、日尾清太郎¹⁾、須河内昭成^{1,2)}、田中 晋¹⁾、藤堂 具紀³⁾

1) 大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔外科学講座、2) 大阪大学医学部附属病院歯科治療室、
3) 東京大学医科学研究所先端がん治療分野

P-5 アカデミア CPC における GMP 準拠レンチウイルスベクター製造への取り組み

○岡藤 咲月、相良 京、伊藤小百合、宮崎 有紀、山田 翔平、阪上 守人、田所 美香、
岡崎 利彦

大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 未来医療センター

P-6 ALK 融合遺伝子陽性肺がんに対する抗 IL-6 受容体抗体と免疫チェックポイント阻害剤の併用療法

○青木 一教、新井 康祐

国立がん研究センター研究所免疫創薬部門

P-7 組換え麻疹ウイルスの膀胱がん細胞に対する抗腫瘍効果

○藤幸 知子¹⁾、佐藤 宏樹²⁾、廣澤 瑞子²⁾、佐藤 玲子¹⁾、米田美佐子³⁾、甲斐知恵子¹⁾

1) 帝京大学 先端総合研究機構、2) 東京大学 生産技術研究所、3) 東京大学 先端科学技術研究センター

P-8

膵臓癌に対する免疫刺激性腫瘍溶解性コクサッキーウイルス B 群3型を用いた治療法の開発

○宮本 将平¹⁾、伊藤 駿¹⁾、小林由紀子¹⁾、坂下 裕紀¹⁾、百田 禎郎²⁾、谷 憲三朗³⁾、
村橋 睦了^{1,2)}

1) 東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 悪性腫瘍治療研究部、

2) 東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 細胞加工施設、3) 株式会社 NPT

P-9

Effects of Oncolytic HSV-1 Expressing IL-12 and PD-1 on the Viability of Murine Hepatoma Cells

○Nguyen Van Khanh¹⁾、Mikio Hayashi²⁾、Lai Thanh Tung¹⁾、Duong Hoang Hai¹⁾、
Tomoki Todo³⁾、Masaki Kaibori^{*1)}

1) Hepatobiliary Surgery Department, Kansai Medical University、

2) Department of Physiology, Kansai Medical University、

3) Division of Innovative Cancer Therapy, Advanced Clinical Research Center, Institute of Medical Science, The University of Tokyo